

き計画であつてはならない。農業者自身の計画の積上げがこの事業計画としてでなくてはならないといふこと。

また基幹作物と主産地形成については理論でははつきり理解できても、現実にはなかなか実行され難い点があること。

事業効果と負担についても、さらに科学的な検討が必要であること。

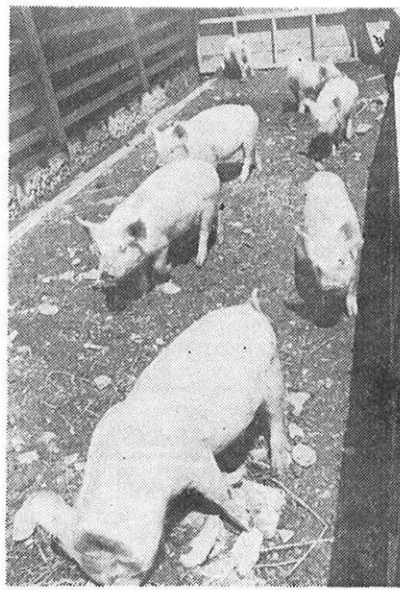
などを今後十分検討することが必要であるし、事業内容に関する問題は、事業実施地区と地区外との関係。標準事業費と必要事業費との関係、さらにはこの事業圏内に入らないいわゆる零細農家の対策、事業施行に伴う革新技術の体系確立、流通対策と価格安定支持の問題、指導者、なかんずく農業土木、果樹等の技

術者不足の問題等がある。事業実施後の問題として町村相互なり、同一町村内もその地区でによって経済的格差が生じることが考えられる。

また選択される作目は、それぞれ異るとはいえ主産地ということは市場競争をとおして獲得されるものであるから、市場競争に破れ主産地として残ることはできず、敗退の憂目を見ることを認識すべきで、この点はよほど計画樹立の際に検討することが必要である。

さらに事業の内容もことごとく共同や協業的なものが多い面からみて地域内の人間関係が最終のカギになるものとも思われる。平坦道路を走るように順調にこの事業が伸びていく段階では、まず問題はないにしても、社会情勢、経済情勢の変動によって計画どおりにすまない場合や予期しない障害にまついた場合、根底をゆすぶるものは人間関係になる。

のどかな養豚風景



よき指導者というより中心になる人、それを支援する人が地域の中にいることがきわめて重要なことで、農村の人づくりというものがつまるのはここにありたい。

(農業構造改善課)

構造改善事業に期待する

水野 武夫

はじめに

終戦後、食糧事情が次第に緩和されるにつれて、あの苦しかった戦時中から戦後にかけての食糧問題などはいつのまにか忘

れさらされて、食糧生産の重責を荷っている農業もいつしか斜陽産業扱いされるに至った。

農業生産者自身でさえもそのように思い込むようになったために、農業はいよいよ経済的に、精神的に、或いは社会的な影響を受けることが多くなつた。殊に工業その他の産業の著しい発展は、農業及び農業従事者とそれら産業及び産業人との間に著しい格差を生ずるに至り、その格差をいかに是正するかが現在の政治、経済、社会上の大きな問題となつて

いる。このような状態をうつつして農業基本法が成立して農業及び農業従事者を保護すべきことが全国民に明らかになつたのであるが、前述のように農業生産者自身でさえも未だこの点についての正しい認識が十分でないために、法の企図するところを十分自分たちのために施策せしめることができず、一方これに対して一般の人にもまた食糧供給がいろいろの方法手段によって多くなるにつれて、農業の食糧生産に対する役割を軽んずる傾向を生じて

いる。更に国の農業政策もまた食糧輸入を通じて食糧確保が案であることになつて、食糧確保について以前ほどの熱意を欠き、農業指導をはじめいろいろの農業施策についても工業などについてよりやや見劣りを感じるようになりつつあることは誠に国民

食糧について、国民栄養については、更に社会不安の問題等について欠くる処が多いように考えられる。殊に今年のような天候不順の折にはこの感が深い。このような種々の問題を検討して将来の農業及び農業従事者の在り方や食糧生産確保等を考慮する場合農業構造改善の事業が、もつともっと農業関係者以外の人々によつても充分考えさせられるようになることが、この際強調される必要がある。換言すれば農業基本法の前文に示されているように、農業問題の重要性殊に食糧問題の重要性については、全国民の全責任において考慮し解決するということがあらためて認識されることを主張するものである。

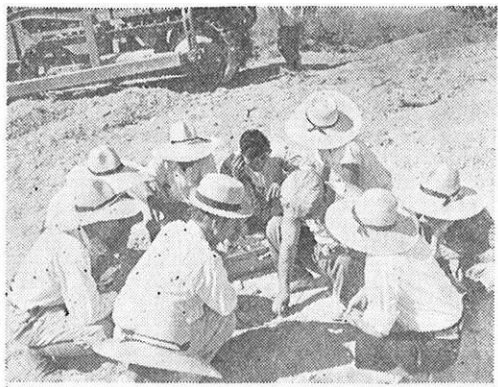
て居ない経営がなされるためには、農業経営の組織や運営はいかにあるべきかについていろいろの検討が加えられたのであつた。すなわちこれに対して、東京大学の農学部と京都大学の農学部では農家経済調査を行つて赤字なき農業経営をしている農家の状況を見出したのであるが、この場合に表われた結果は、経営面積が二町一反以上である農家は赤字を出していないことが明かになつたのである。

戦前の「赤字なき農家」の基準……

また他方農村更生協会では永続して赤字なき経営をして居る農家を調べて、やはり二町一反以上の経営面積を持つ農家が永く継続して経営をやつて居る堅実な農家であることを見出したのであつた。

戦前の適正規模経営の考へ方

農業及び農業従事者の問題に関連して、戦前においては農業経営がうまく行つて赤字を出し



農業経営も新しい規模と感覚が……

このような状態をうつつして農業基本法

になりつつあることは誠に国民

昭和37年度農業構造改善事業計画樹立地域

Table with columns for region, scale, and main crops. Includes data for various municipalities like 阿比村, 下益城郡, etc.

昭和36年度農業構造改善事業計画樹立地域

Table with columns for region, scale, and main crops. Includes data for various municipalities like 阿比村, 下益城郡, etc.

○ 印町村は37年度事業実施地域である。